

精密材料強度試験機（新規設備）の紹介

精密・電子技術部門

平成18年度に工業技術総合センター精密・電子技術部門(岡谷市)に導入した精密材料強度試験機についてご紹介します。この試験機による依頼試験と、施設開放を行っておりますので是非ご利用下さい。

■装置の概要

精密材料強度試験機は、試験品に引張、圧縮、曲げ等の力を加えて、強度(破壊荷重)や変形量、材料特性値などを測定・解析する装置です。

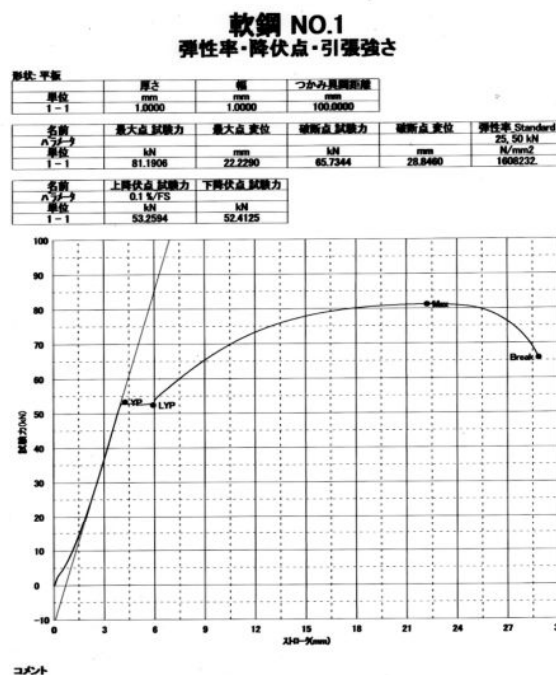
簡単な段取りにより強度等を測定することができ、常温での試験の他、恒温槽を使用して様々な雰囲気温度での試験も可能です。また、得られたデータはコンピュータ処理され、短時間で正確な解析を行うことができます。



■用途

- ・製品の引張・圧縮・曲げ等の強度試験(破壊荷重)
- ・金属、プラスチック、ゴム等の材料の引張強さ、伸び、弾性率、降伏点、n値、r値などの特性値算出
- ・恒温槽内における低・高温引張試験
- ・鉛フリーはんだ試験用プリント基板45°剥離試験
- ・粘着テープ引き剥がし試験

■測定データ例



■仕様

型式：AG-100kN IS MO 形（島津製作所製）
負荷能力：100kN（ロードセル：100kN、1kN）
測定精度：±1%
クロスヘッド速度範囲：0.0005～1000mm/min
クロスヘッド速度精度：±0.1%
ストローク：max.760mm（つかみ治具間隔）
恒温槽温度範囲：-40～+250℃
表示・出力：グラフ出力、excel 用データ出力
校正：JCSS による校正証明書あり

■おわりに

精密・電子技術部門では、本装置を用いた依頼試験と施設開放によるご利用が可能ですので、お気軽にご相談ください。

なお、本設備は、平成18年度日本自転車振興会の競輪の補助金により導入されました。

精密・電子技術部門

加工部 若林優治、河部 繁、山岸 光

TEL 0266-23-4000 FAX 0266-23-9081

E-mail:info@seimitsu-ri.pref.nagano.jp